

## 予算規模等

会計区分	令和6年度 当初予算(A)	令和5年度 6月補正後(肉付後)予算(B)	増減率(%) (A/B)
一般会計	2,118億 5,000万円	2,161億 4,200万円	△2.0
特別会計	1,055億 1,900万円	1,022億 600万円	3.2
水道事業会計	188億 500万円	193億 6,600万円	△2.9
公共下水道事業会計	271億 円	304億 2,200万円	△10.9
計	3,632億 7,400万円	3,681億 3,600万円	△1.3

- 新規事業 36事業 6億円
- 拡充事業 27事業 19億8,000万円増
- 新たな施設の供用開始  
○荷揚複合公共施設 ○道の駅たのうらら  
○大在東小学校 など
- 基金の活用(主要3基金) 45億円
- プライマリーバランス 20億円の黒字

- 社会保険関係費(扶助費) 681億円  
(対前年度比 48億円増 7.5%増)  
『主な増額要因』  
○私立保育所等給付費 13億2,100万円増  
○児童手当 10億4,500万円増  
○障がい児通所支援費 9億8,360万円増
- 普通建設事業費 294億円を確保

事務事業の見直し効果 ※一部見込含む

効果額 7億3,000万円

- 【主な見直し事業】
- 企業立地促進助成金※ △3億5,500万円
  - ※見直し効果は今後の予算計上に現れるため、見込効果額
  - すくすく大みどり応援事業 △1億8,100万円
  - 長寿祝福事業 △4,400万円

## 「ひとが真ん中。」を基本姿勢とした 5つのまちづくりの主な取組

新…新規事業 拡…拡充事業 単位:千円

## ひとを守る ~安全・安心な医療防災体制の構築へ~

## 新 消防指令業務の共同運用を開始 2,117,172

R6年10月運用開始に向けたシステム整備等

## 新 救急医療電話相談事業(#7119) 13,000

急な体調不良やケガで病院を受診すべきか、救急車を要請すべきか迷うような場合に、専用電話で看護師等からのアドバイスを受けることができる電話相談窓口を開設

## 新 地域医療情報ネットワークの開始 99,197

医療機関が相互に市民の診療情報を共有し、より質の高い医療の提供を図ることを目的に、「おおいた医療ネットワーク」の運用を開始(R6年7月開始予定)

## ひとを育む ~妊娠・出産から子育て、大学などの高等教育まで切れ目のない支援へ~

## ■ 大分市にこにこ保育支援事業 189,360

R6年度から認可外保育施設の第2子以降の3歳未満児の保育料を無償化

## 拡 子ども医療費助成事業 2,303,605(拡充分179,100)

R6年4月診療分から助成対象を高校生世代まで拡大

## ■ 中学生学校給食費無償化事業 757,380

R5年度1月から継続実施中

## 新 返還免除型奨学資金事業 21,389

進学を志す学生の経済的な支援と卒業後に本市で活躍する人材の育成、確保を目的とした新たな奨学資金制度を開始

## ■ 市立認定こども園設置事業 119,000

「しんかさまがまち認定こども園」の開園(R6.7月～)に向け、施設の改修工事を実施

## 拡 児童手当付事業 8,531,032

R6年10月分(12月支給分)から対象を18歳まで拡大するとともに、所得制限の撤廃、多子世帯への増額などを実施

## ひとを支える ~誰もが役割を持ち、お互いに支え合い、自分らしく輝ける社会へ~

## 新 地域の食と居場所づくり推進事業 9,100

全世代を対象に、地域食堂を通して交流活動を行う民間団体等を支援し、社会的孤立を防止する体制づくりに取り組む

## 拡 福祉タクシー助成事業 60,000

タクシー運賃の引き上げ改定に伴い、利用券の利用上限額等の引き上げを実施し、障がいのある方の社会参加を支援

## ■ 長寿支援バス事業 274,000

バス運賃の引き上げ改定に対し、引き続き初乗運賃で利用できるよう予算措置を行い、高齢者の社会参加を支援

## ■ 戸次地区防災拠点施設整備事業 105,530

災害救援物資の輸送拠点と緊急避難場所としての機能を持つ新たな防災拠点施設を整備(R6年10月供用開始予定)

## ■ 耐震改修促進事業(新含む) 45,248

木造住宅等の耐震診断及び改修に加え、新マンションの耐震診断に係る費用に対して助成

## ■ 水害時避難支援事業 32,079

水害監視カメラや水位標示板を増設し、台風等による内水被害からの避難を支援

## ■ 産後ケア事業 28,114

生後1年未満の乳児と母親を対象に、新たにナリーチ型の相談・指導を実施するとともに、利用者の自己負担額を減額

## 新 子どものための医療用ワッグ等購入費助成事業 1,562

疾患等により脱毛症状のある小中高生の経済的負担及び日常生活の心理的負担の軽減を図るために、購入費用を助成

## 新 医療的ケア児在宅レスパイト事業 5,400

在宅で医療的ケアの看護等を行う家族の精神的・身体的負担の軽減を図るために、保険適用外の訪問看護サービ等に係る費用を助成

## 新 小学校5年生ビロリ検査(胃がん对策)事業 12,514

希望者を対象に検査を行い、検査後から除菌治療までの間、継続的にフォローアップすることによって、将来の胃がん等の発症リスクを軽減

## ■ 小中学校等屋内運動場空調設備整備事業 136

R7年度の整備に向けて、事業者の選定等を行なう

## ■ 城南中学校校舎等長寿寿命化改修事業 1,096,420

賀来小中学校及び明治小学校施設整備事業 299,850

## ひとを豊かに

~市民生活の向上と心豊かな暮らしの実現へ~

## 新 脱炭素先行地域づくり事業 6,500

脱炭素社会の実現と市民の暮らしの質の向上に向け、脱炭素先行地域の選定をめざす

## ■ 新環境センター整備事業 2,217,586

R9年度の稼働に向け、本体工事に着手

## ■ 宅配ボックス設置費補助金 8,000

戸建て及び集合住宅に設置する費用を助成

## ■ 園芸振興総合対策事業(新含む) 843,326

競争力ある産地づくりに向け、大規模栽培施設の整備費やスマート農業技術の導入費、新農業者が新規で収入保険に入にするための保険料に対して助成

## ■ 優良家畜導入事業 24,025

新たに受精卵移植や県有種雄牛の精液購入に係る経費を助成

## ■ 有害鳥獣対策事業 69,346

特別報償金の対象期間や補助対象資材の範囲拡大など

## ■ 若手起業家育成事業 56,000

創業意欲を持つ若者等が出会い交流できる場等の提供や起業に関するセミナーの開催などを実施

## ■ 工場夜景クルーズ実証事業 7,600

臨海部の工場群を活用した夜景クルーズを実施し、新たな観光資源の開発により誘客を促す

## 新 全国豊かな海づくり大会開連事業 15,000

R6年11月開催予定の本大会と連携行事を実施し、環境保全の啓発及び水産物の消費拡大を図る

## ■ 中央通り線歩道修景整備事業※ 331,369

整備箇所の一部に市有林の間伐材をリサイクルした木質のブロックを使用するなど、環境にも配慮した整備を行い、歩行者環境の向上を図る(※R5年度3月補正予算と併せて計上)

## ひとを元気に

~ひととまちが元気に輝き続け、新たな魅力が生まれるまちへ~

## ■ 大南地区スポーツ施設整備事業 1,680,181

R7年度供用開始を目指し、施設整備工事を実施

## ■ 駄原総合運動公園テニスコート改修事業 258,000

R6年7月の全国高校総体に向けて改修工事を実施

## ■ アーバンスポーツツーフェス開催事業 4,000

アーバンスポーツの普及・促進に向けたイベントを開催

## 新 高崎山自然動物園入園料リニューアル事業 1,600

R8年度のリニューアルに向け、新たな入退園ゲートの設置に係る設計業務を実施

## ■ 植田公民館施設整備事業 229,861

## ■ 高島キャンプ場整備事業 153,000

R7年度のリニューアルオープンに向けた施設の更新

## 新 若者活躍推進事業 591

若者が市の施策への提案等を行なう会議体(R7年度設置予定)のあり方について検討を行う

## 新 (仮称)おおいた花火大会補助金 6,000

開催困難となっていた市内の大型花火大会を実施するため、主催する実行委員会に対し開催経費の一部を助成

## 新 武漢市友好都市締結45周年記念事業 6,500

アベイロ市姉妹都市提携45周年記念事業 6,200

## 令和5年度3月補正予算(案)

## 3月補正額 3月補正後

## 14億7,400万円 2,304億4,800万円

## 【主な事業】

## ■ 小学校施設整備保全事業 1,134,000

校舎のトイレ改修及びEV設置、体育館の長寿寿命化

## ■ 中央通り線歩道修景整備事業※ 91,400

## ■ 鉄道残存敷設・活用事業※ 88,200

(※当初予算と併せて計上)

## 物価高騰対策関連

## 11事業 7億2,350万円

## 【主な事業】

## 新 貨物運送事業者支援事業 260,000

燃料費高騰に加え、2024年問題に直面する事業者を支援

## ■ 交通事業者事業継続支援事業 100,000

事業の業務効率化や省エネルギー化等の取組を支援

## ■ 農業者・畜産経営者・漁業者への支援を継続 137,500

## ■ 県エネチカ購入促進事業 153,000

## ■ 市立小学校の給食材料費の高騰分を公費負担 65,000